

令和4年8月19日
堺市上下水道局

榎元町ほか下水管改築工事（4-21）の設計図書の訂正について（通知）

榎元町ほか下水管改築工事（4-21）の設計図書等について、下記のとおり、一部訂正しますので、お知らせいたします。

現在、堺市入札情報公開システムに掲載されている書類は訂正済みですので、再度、ダウンロードしていただくか、お持ちの書類を訂正していただきますようお願いいたします。

なお、開札予定日時、入札書の提出期間の変更はありません。

ご迷惑をお掛けし、お詫び申し上げます。

記

1. 案件名

榎元町ほか下水管改築工事（4-21）

2. 訂正内容

以下のとおり

①設計書第189号代価表に第347号代価表を追加し、数量を6.54mに訂正します。

【訂正前】

製管工 【制約著】						第189号代価 8.04m当り
代 価 表						
名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
スベ-取付工 【制約著】	m	8.040			第287号代価	
端部製管工 【制約著】	m	1.500			第288号代価	
端部緊張工 【制約著】	箇所	2.000			第289号代価	
諸雑費						
合 計	式	1.000				
単位当り						

【訂正後】

製管工 【制約著】						第189号代価 8.04m当り
代 価 表						
名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
スベ-取付工 【制約著】	m	8.040			第287号代価	
端部製管工 【制約著】	m	1.500			第288号代価	
端部緊張工 【制約著】	箇所	2.000			第289号代価	
製管工 曲線・段差・人力製管区間【制約著】	m	6.540			第347号代価	
諸雑費						
合 計	式	1.000				
単位当り						

製管工 曲線・段差・人力製管区間【制約著】 第 347 号代価 18 m 当り					
名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
普通作業員	人				
ストリップフィーダー損料	日				
発動発電機運転工	日				第 339 号代価
クレーン付トロッカ運転工 4t 2.9t 吊り【制約著】	日				第 340 号代価
諸雑費	式	1.000			
合 計					
単位当り					

⑤設計書第297号代価表の充てん材1の数量を1.51m³から2.5m³に、充てん材2の数量を2.69m³から1.7m³に訂正します。

【訂正前】

充てん材注入工						第 297 号代価
【制約著】						77 m 当り
代 価 表						
名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
充てん材1 2号	m ³	1.510			第 341 号代価	
充てん材2 2号	m ³	2.690			第 342 号代価	
土木一般世話役	人					
トンネル特殊工	人					
トンネル作業員	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
機械損料 注入プラント	日					
機械損料 ホース巻取り機	日					
機械損料 ホース引込クランプ	日					

【訂正後】

充てん材注入工						第 297 号代価
【制約著】						77 m 当り
代 価 表						
名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
充てん材1 2号	m ³	2.500			第 341 号代価	
充てん材2 2号	m ³	1.700			第 342 号代価	
土木一般世話役	人					
トンネル特殊工	人					
トンネル作業員	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
機械損料 注入プラント	日					
機械損料 ホース巻取り機	日					
機械損料 ホース引込クランプ	日					

⑥設計書第320号代価表から製管機損料および空気圧縮機損料を削除します。

【訂正前】

製管工 曲線・段差・人力製管区間【制約著】					第 320 号代価 14 m 当り
代 価 表					
名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
普通作業員	人				
製管機損料	日				
ストリップフィーダー損料	日				
空気圧縮機損料	日				
発動発電機運転工	日				第 339 号代価
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊り【制約著】	日				第 340 号代価
諸雑費	式	1.000			

【訂正後】

製管工 曲線・段差・人力製管区間【制約著】					第 320 号代価 14 m 当り
代 価 表					
名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
トンネル特殊工	人				
トンネル作業員	人				
普通作業員	人				
ストリップフィーダー損料	日				
発動発電機運転工	日				第 339 号代価
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊り【制約著】	日				第 340 号代価
諸雑費	式	1.000			
合 計					
単位当り					

⑦設計書第342号代価表の水道料金数量を580.0kgから595.0kgに訂正します。

【訂正前】

充てん材2号		代 価 表				第 342 号代価 1 m3 当り
名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通セメント 25kg袋物 40t以上	t	1.200				
添加剤 DB2添加剤 フンレ-工法	kg	40.000				
水道料金	kg	580.000				
諸雑費						
合 計	式	1.000				
単位当り						

【訂正後】

充てん材2号		代 価 表				第 342 号代価 1 m3 当り
名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通セメント 25kg袋物 40t以上	t	1.200				
添加剤 DB2添加剤 フンレ-工法	kg	40.000				
水道料金	kg	595.000				
諸雑費						
合 計	式	1.000				
単位当り						

⑧特記仕様書の別紙積算上の条件11. 建設副産物の処理にコンクリート塊（有筋）および廃路盤（水硬性スラグ）を追加します。

【訂正前】

6. 工法について
管番号 207, 209, 1072, 1093, 1094, 1096 における下水道管きよ更生工については、ダンペー工法で積算している。
※上記については積算上の条件明示であり、施工工法を指定するものではない。
なお、受注者が堺市上下水道局の条件明示と異なる施工工法を選択した場合においても設計変更の対象としない。
7. 環境計量測定分析費における経費計算について
環境計量測定分析費を計上している場合は、現場管理費、一般管理費の率計算の対象外とする。
8. 交通誘導警備員について
交通誘導警備員の積算上の数量は設計書に記載している。この数量には交替要員を考慮して計上している。
9. 経費等について
下水道工事の共通仮設費及び現場管理費においては、工種区分を下水道工事（4）、施工地域区分を大都市（2）での経費にて積算している。
10. 家屋調査
工事の施工に起因する地盤変動により、沿道家屋に影響を及ぼす恐れのある場合の事前・事後調査は、間接工事費及び一般管理費の対象外とする。

11. 建設副産物の処理

① 改良土

品目	購入及び発生土地分地	所在地	運搬距離
改良土・処分地	(株)TOCがらこん本舗	大阪市西成区津守	9 km

② 特定建設資材廃棄物

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離
アスファルト塊 (切削)	奥村組土木興業(株)堺リサイクル工場	堺市堺区大浜西町	3 km

③ 特定建設資材廃棄物以外の建設廃棄物

品目	施設の名称	所在地	運搬距離
廃路盤材 (再生)	新光開発(株)	松原市大堀	10 km

品目	施設の名称	所在地	運搬距離
陶磁器くず	大阪湾広域臨海環境整備センター	大阪市此花区北港緑地	17 km

12. 改良土について

購入時の改良土の単位体積重量を1.6(t/m3)としている。また、1台当たりの単価については、購入時のダンプトラックの積載量を9.4tとして換算している。

13. 建設発生土および建設産業廃棄物の単位体積重量 (比重)

建設発生土および建設産業廃棄物の単位体積重量 (比重) については、下記のとおりとする。

品目	地山の単位体積重量 (t/m3)
建設発生土	1.80
アスファルト塊 (切削・切削)	2.35
コンクリート塊 (有筋)	2.50
コンクリート塊 (無筋)	2.35
廃路盤材 (クラッシュアラン等)	2.04
廃路盤材 (水硬性スラグ等)	2.08
建設汚泥 (固化物・脱水ケーキ・軟弱土・泥水)	1.40
陶磁器くず	1.00
ガラスくず	2.50
ボード類	0.80

以上

【訂正後】

6. 工法について
管番号 207, 209, 1072, 1093, 1094, 1096 における下水道管きよ更生工については、ダンペー工法で積算している。
※上記については積算上の条件明示であり、施工工法を指定するものではない。
なお、受注者が堺市上下水道局の条件明示と異なる施工工法を選択した場合においても設計変更の対象としない。
7. 環境計量測定分析費における経費計算について
環境計量測定分析費を計上している場合は、現場管理費、一般管理費の率計算の対象外とする。
8. 交通誘導警備員について
交通誘導警備員の積算上の数量は設計書に記載している。この数量には交替要員を考慮して計上している。
9. 経費等について
下水道工事の共通仮設費及び現場管理費においては、工種区分を下水道工事（4）、施工地域区分を大都市（2）での経費にて積算している。
10. 家屋調査
工事の施工に起因する地盤変動により、沿道家屋に影響を及ぼす恐れのある場合の事前・事後調査は、間接工事費及び一般管理費の対象外とする。

11. 建設副産物の処理

① 改良土

品目	購入及び発生土地分地	所在地	運搬距離
改良土・処分地	(株)TOCがらこん本舗	大阪市西成区津守	9 km

② 特定建設資材廃棄物

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離
アスファルト塊 (切削)	奥村組土木興業(株)堺リサイクル工場	堺市堺区大浜西町	3 km
コンクリート塊 (有筋)	栄運輸工業 (株)	堺市西区築港新町	7 km

③ 特定建設資材廃棄物以外の建設廃棄物

品目	施設の名称	所在地	運搬距離
廃路盤材 (再生)	新光開発(株)	松原市大堀	10 km
廃路盤材 (スラグ)	新光開発(株)	松原市大堀	10 km

品目	施設の名称	所在地	運搬距離
陶磁器くず	大阪湾広域臨海環境整備センター	大阪市此花区北港緑地	17 km

12. 改良土について

購入時の改良土の単位体積重量を1.5(t/m3)としている。また、1台当たりの単価については、購入時のダンプトラックの積載量を9.4tとして換算している。

13. 建設発生土および建設産業廃棄物の単位体積重量 (比重)

建設発生土および建設産業廃棄物の単位体積重量 (比重) については、下記のとおりとする。

品目	地山の単位体積重量 (t/m3)
建設発生土	1.80
アスファルト塊 (切削・切削)	2.35
コンクリート塊 (有筋)	2.50
コンクリート塊 (無筋)	2.35
廃路盤材 (クラッシュアラン等)	2.04
廃路盤材 (水硬性スラグ等)	2.08
建設汚泥 (固化物・脱水ケーキ・軟弱土・泥水)	1.40
陶磁器くず	1.00
ガラスくず	2.50
ボード類	0.80

以上